

事業実績書

団体名	おごおり地域づくり協議会
-----	--------------

1 総括

地域懇談会やアンケート調査等を実施し、地域の課題の洗い出しを行い、地域のニーズや課題について行政と協働で取り組んだ。高齢者の生きがいづくりや健康づくり、子育て支援・青少年健全育成などを積極的に推進し、防犯・防災・交通安全事業や自然に恵まれた美しい小郡の環境づくり事業を行った。また、毎月情報誌を発行し情報の共有化を図り、幅広い世代や地域に貢献できたと思う。今後ますます、会員や協力団体を増やし協働のまちづくりを推進する。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	2, 508, 496円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1人 事務員:1人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じ滞りなく事務局運営を行った (今後に向けて) よりスムーズに事務局運営を行うため、体制の強化を図る

(2) 地域振興

事業名	地域づくり
事業費	384, 266円
事業概要	(実施内容) 地域懇談会6か所、アンケート調査1,000人、視察研修等 (実施時期) 平成22年6月～11月 (参加人数) 延べ人数 1,700人 (成果) 地域のニーズや課題の洗い出しが出来た (評価) 地域づくり計画策定の基となった (今後に向けて) さらに地域へ出向き、ニーズや課題を掘り下げていく

事業名	広報活動
事業費	1, 610, 693円
事業概要	(実施内容) 毎月1回情報誌の発行、ホームページでの情報発信など (実施時期) 平成22年4月～翌年3月 (参加人数) 延べ人数 120人 (成果) 地域の情報を、紙面とWeb上で地域に発信することができた (評価) 地域への情報発信により、地域をより身近に感じてもらった (今後に向けて) ますます、充実したものへ進化させる

事業名	ふるさと伝統行事の継承・維持・管理
事業費	533, 449円
事業概要	(実施内容) ふるさと塾 3回、たずねある記100選発行、史跡スケッチ大会など (実施時期) 平成22年8月～12月 (参加人数) 延べ人数 250人 (成果) 地域の歴史を知り、伝統を重んじる心を育てることができた (評価) 地域の伝統行事を身近に感じ、継承していくさきがけとなった (今後に向けて) 伝統文化の継承を今後も続ける

事業名	地域と学校との連携促進
事業費	52, 525円
事業概要	(実施内容) 昭和塾、食育のつどい (実施時期) 平成22年12月～翌年1月 (参加人数) 延べ人数 150人 (成果) 地域の子供たちに昔懐かしい遊びを伝え、また食の大切さを学んだ (評価) 地域や学校との連携が図れた (今後に向けて) 地域や学校との連携をより強化し、青少年の健全育成を進める

(3) 地域福祉

事業名	高齢者生きがいづくり
事業費	490, 139円
事業概要	(実施内容) 県立大学と協働でころげん体操実施、ウォーキングマップ、看板作成ほか (実施時期) 平成22年11月～翌年3月 (参加人数) 延べ人数 200人 (成果) 地域の高齢者の健康や生きがいづくりが出来た (評価) 地域の高齢者の健康への理解や意識が高まった (今後に向けて) 継続して行う必要がる

事業名	福祉のネットワーク作り
事業費	75, 730円
事業概要	(実施内容) 芋の苗植えや収穫、餅つき、戦争体験談、道しるべほか (実施時期) 平成22年6月～翌年1月 (参加人数) 延べ人数 180人 (成果) 子育て支援や高齢者の見守り推進、三世代交流が出来た (評価) 福祉のネットワークの基礎作りのひとつとなった (今後に向けて) ネットワークづくりには時間が要するため引き続き行う

(4)安心・安全

事業名	自主防災組織立ち上げの指導・訓練
事業費	210,000円
事業概要	(実施内容) 防災備品の整備 (実施時期) 平成22年8月 (参加人数) 80人 (成果) 自主防災組織の必要性を実感してもらった (評価) 必要性を感じてもらった (今後に向けて) 自主防災の必要性を広め、啓発していく

事業名	防犯活動
事業費	1,729,350円
事業概要	(実施内容) LED防犯灯の設置 (実施時期) 平成23年3月 (参加人数) 100人 (成果) 地域内各地区にLED防犯灯を設置した (評価) 蛍光灯とLEDの違いを体感してもらい、LED防犯灯の良さを知ってもらった (今後に向けて) 山口市の助成を活用し、LED防犯灯への交換を進める

事業名	交通安全啓発
事業費	306,568円
事業概要	(実施内容) 危険箇所チェック、校區別交通安全マップ一部作成 (実施時期) 平成22年9月～翌年3月 (参加人数) 300人 (成果) 3校の小学校と協働で交通安全マップの一部が作成できた (評価) 地域の大人、子どもと協働で危険箇所の盛り込んだマップが出来た (今後に向けて) 残りのマップを作成し、活用する

事業名	反射鏡の設置
事業費	225,840円
事業概要	(実施内容) 反射鏡設置と修理 (実施時期) 平成22年9月～翌年3月 (参加人数) 10人 (成果) 地域内の危険な交差点に反射鏡の設置が出来た (評価) 事故につながりやすい交差点の安全確保につながった (今後に向けて) その他、危険箇所の報告があれば対応したい

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	500,850円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の整備 (実施時期) 平成22年9月～平成23年3月 (参加人数) 延べ人数 35人 (成果) 2地区の道路復旧工事完了、1地区進行中 (評価) 地域内、道路の復旧が出来た (今後に向けて) 地域内要望に応じ、随時に対応する

事業名	土木工事(単市土地改良)
事業費	887,000円
事業概要	(実施内容) 単市土地改良事業の実施 (実施時期) 平成22年度10月～3月 (参加人数) 延べ人数 35人 (成果) 単市土地改良整備3か所行った (評価) 単市土地改良整備3か所完了 (今後に向けて) 地域内要望に応じ、随時に対応する

事業名	環境美化運動
事業費	0円
事業概要	(実施内容) オゴオリザクラ保存会との共催事業 (実施時期) 平成23年3月 (参加人数) 0人 (成果) オゴオリザクラ保存会との調整に不測の時間を要した (評価) 同上 (今後に向けて) 予算を繰越実施したい

事業名	クリーンアップ活動
事業費	90,654円
事業概要	(実施内容) クリーンアップ事業ほか (実施時期) 平成22年8月～11月 (参加人数) 500人 (成果) 新山口駅、唐樋川付近が整備された (評価) 地域で、きれいなまちづくりの意識付けが出来た (今後に向けて) 地域全体でまちづくりの一つとしてクリーンアップ事業を継続する

事業名	生活環境維持
事業費	10,000円
事業概要	(実施内容) 水辺の美しいまちづくり (実施時期) 平成23年3月 (参加人数) 30人 (成果) 地元との調整に不測の時間を要した (評価) 同上 (今後に向けて) 予算を繰越実施したい

(6) 地域個性創出

事業名	三世代交流イベント
事業費	635,000円
事業概要	(実施内容) ほたるまつり、もっパラおごおり (実施時期) 平成22年6月、平成23年3月 (参加人数) 700人 (成果) 三世代の交流が図れた (評価) 三世代の交流が図れた (今後に向けて) 地域の活性化につなげるよう継続する

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。